



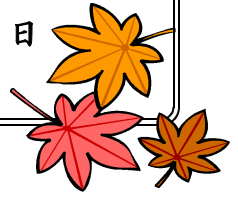
学校だより

やさしく
かしこく
たくましく

みどり市立笠懸小学校

令和元年11月19日

第15号



学校評価保護者アンケート自由記述欄への対応について

学校だより第9号（9月13日発行）でお知らせしましたが、学校評価の保護者アンケートに記述のあった以下の2点について学校としての協議・検討を行いました。全家庭、全児童に関係する内容であるため、慎重かつ総合的に検討し、以下のとおりの対応とさせていただきますことになりましたのでお知らせいたします。

なお、学校評価の自由記述欄には多岐にわたる視点を踏まえた内容が記述されており、場合によっては正反対の御意見が記述されていることもあります。また、学校として取り組んでいきたいと考えているものの、内容が規定されていることや、条件面等の折り合いがつかないこともあります。そのため、本件に限らず、全ての方の御意見等にお応えできないことがありますので、御理解と御協力をお願いいたします。

内 容	「値段、汚れ落ちなどの観点から、上履きをバレエシューズにしてほしい。」
対 応	上履きについては、現在のものを継続して指定することとします。
これまでの経緯、 主な判断理由等	<ul style="list-style-type: none"> ○学校として、昨年度から業者の方との連絡を取りながら、候補となる上履きのサンプルを持ってきていただくなどして比較・検討しました。特に、現在のものより安くて汚れ落ちがよく、なおかつ運動にも適しているものはないかという点を中心に検討しましたが、各サンプルとも現在のものを変更した方がよいと判断するまでには至りませんでした。 ○併せて、本校の教職員が現在使用しているものと代替候補の上履きのサンプルを一定期間にわたって履き比べました。何を優先するかによって選択は変わってきますが、主に足の保護、運動への適否、汚れやすさなどについて検討しました。 ○9月に行われたPTA企画委員会において、校長から上履きの変更に関する要望が挙げられていることについて説明するとともに、情報交換も含めて、保護者としての生の声を聞かせていただきました。最終的には参考として挙手をしていただいたところ、現状のものを継続する意見が大多数でした。 ○値段については、現在のものよりバレエシューズの方が廉価ではありますが、現在のものの方が耐久性があると考えられるため、買い換えの頻度は少なく済むと判断しました。 ○以前は、体育館と校舎の靴を分けていたこともありましたが、統一したことにより体育の授業を体育館で行う際、下駄箱のスペースが不要になったり履き替える必要もなくなったりしたことから授業時間が確保できるようになったという経緯もあることから、上記の対応と判断いたしました。

内 容	「給食後に歯磨きをさせるようにしてほしい。」
2学期の対応	給食後の歯磨きについては、試行期間（2学期末まで）を設け、希望者のみ昼休みの歯磨きを可とします。 （持参するのは、「歯ブラシとコップのみ」とし、歯磨き粉は使用しない。）
3学期以降の対応 （①、②のいずれかの対応となります。）	<ul style="list-style-type: none"> ①試行期間の状況として特に問題がないと判断した場合 ⇒正式に、希望者のみ昼休みの歯磨きを可とします（歯磨き粉は使用しない）。 ②試行期間の状況として時間的、物理的な面などで問題があると判断した場合 ⇒現在の対応を継続し、昼休みの歯磨きは実施しません。
備 考	歯科指導、歯科衛生の側面からは、言うまでもなく取組の充実は必要であると考えております。長期的には、笠懸小学校が分離新設される際に、改めて校内の歯科指導の在り方について検討する必要があると考えておりますので、御理解の程、よろしくをお願いいたします。